

4.21

19:00 [WED]

KICK OFF



YBC
Levain
CUP

JリーグYBCルヴァンカップ 第3節

@駅前不動産スタジアム

Match Day Program
SAGAN PRESS

vol. **08**

歓喜の瞬間まで、全身全霊で走る



MF

14

YOSHIKI TAKAHASHI

高橋 義希



vs アビスパ福岡



サガン鳥栖のために走り続ける。最もシンプルなことを突き詰めてきたのが高橋義希だ。若い選手たちが台頭してきたなかでも走り続ける背番号14の姿は素晴らしい模範となっている。金明輝監督も「豊田陽平や高橋義希、ベテランの選手たちがしっかりとした雰囲気をつくってくれている」と評価するように、クラブの伝統を知る選手たちの姿が時代を担う選手たちの意識を高めている。高橋義

希も練習後にはジョギングをしながら若い選手たちとコミュニケーションを取り、アドバイスを送るなどクラブが良い方向に進むための行動を欠かさない。試合に出る、出ないは関係ない。どんなときも、その振る舞いすべてがサガン鳥栖のためにつながっている。

アビスパ福岡との九州ダービー。高橋義希には忘れられない光景がある。「初めて博多の森(現・ベスト電器スタジアム)で勝ったとき

のサポーターのみなさんの喜ぶ姿は今も忘れている。特別な試合だと分かっていたつもりだったけど、あの光景を見て、改めて特別な試合だと理解できた」。やはり、ダービーは特別だ。サポーターがそこに込める熱量が他の試合とは大きく違う。福岡との激闘の数々を知る高橋だからこそ、ダービーへの思いは誰よりも強い。

「Jリーグのなかでも一番、負けてはいけな

い相手だし、勝たないといけない相手。ホームでの勝点3にこだわって戦いたい」。自分たちを支えてくれるサポーターの喜ぶ姿を見るために。それが、高橋義希が走り続けられる最大の理由だ。サポーターが特別な感情を込める九州ダービー。2007年、博多の森での初勝利で感じ取ったサポーターの思い。あの特別な歓喜をサポーターとまた分かち合うために、高橋義希は全身全霊で走りぬく。

ルヴァンカップ

グループステージ突破へ!!

攻守ともに激しいスタイルで

今季、ACL出場権やタイトル獲得を目標に掲げてスタートしたサガン鳥栖。ここまでリーグ戦ではACL出場権圏内の3位につけているが、YBCルヴァンカップでは2連敗スタートと出遅れてしまった。だが、クラブ初のグループステージ突破の可能性がなくなったわけではない。まずは鳥栖の攻撃的なスタイルを攻守にわたって表現すれば、自ずと結果はついてくる。

今節の相手となる福岡はルヴァンカップの目標をベスト4以上に設定したが、鳥栖と同じく2戦2敗と苦しんでいる。そういう意味でいえば、福岡もこの試合にルヴァンカップの生き残りをかけて挑んでくるはずだ。福岡で警戒すべきは、グループステージ第1節でゴールを決めたFW城後寿だ。彼がゴールを決めるとチームに勢いが増すだけに、鳥栖が主導権をにぎるためには彼を封じなければならない。

その重要な任務を与えられそうなのが、ルーキーのDF松本大輔だ。ここでルヴァンカップには2試合連続で先発に名を連ねたが、いずれも悔しい思いをした。それだけにこの一戦にかける思いは強い。「(福岡は)90分間を通して一人一人がチームのために戦う印象がすごくある。自分の長所は守備なので、まずは無失点に抑えること。そのために球際やヘディングなどで長所を発揮してチームを勝利に導けたらと思う」と話し、「リーグ戦は好調だが、ルヴァンカップでは負けてしまっているの、この試合に勝って波に乗っていきりたい」と意気込みを語った。

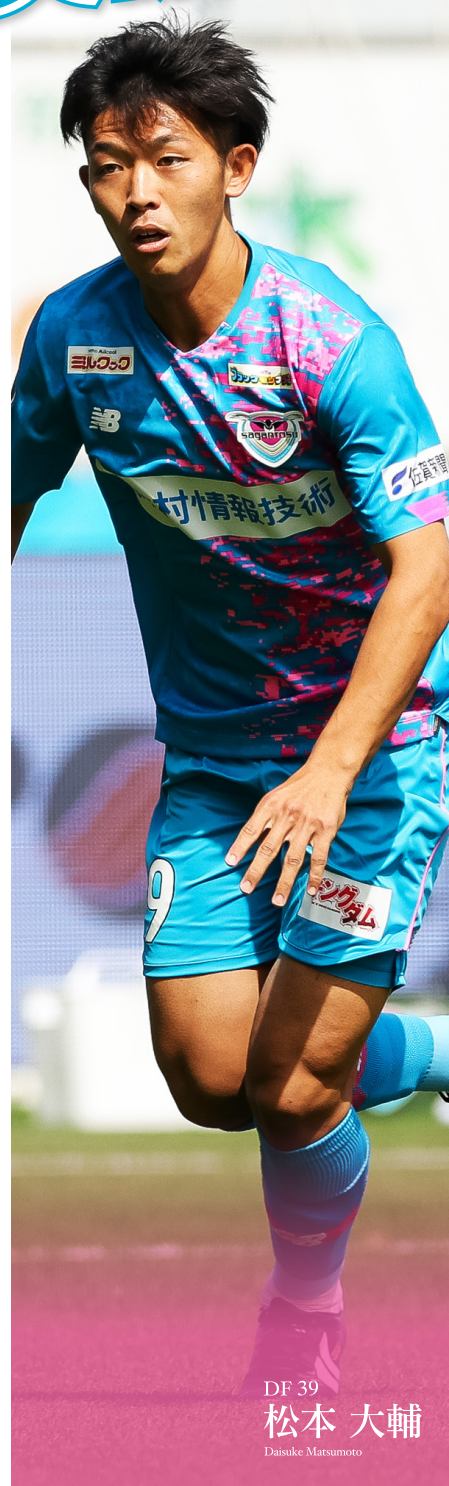
攻撃陣で注目したいのは前節・札幌戦で途中出場したFW児玉滯王斗。この試合に向けて「チームのために走ることやアシスト、得点を決められたらいいと思う。ルヴァンカップでは2敗しているの、この試合に勝ってチームを勢いづけられたらいい」と話した。

初タイトルに向けて最初に越えなければならない壁。それがこのグループステージ。福岡も同じような気持ちだろうが、ここでつまづくわけにはいかない。リーグ戦の前節で名古屋に勝利したように、攻撃的な激しい守備で相手の攻撃を封じ込め、鳥栖らしい攻撃を見せてくれ！ 中2日で試合が続く厳しいスケジュールだが、今こそ鳥栖の真価が問われる。

福岡を撃破せよ



FW 26
児玉 滯王斗
Reoto Kodama



DF 39
松本 大輔
Daisuke Matsumoto

NEXT HOME GAME

4.28 [WED] vs 鹿島アントラーズ
19:00 KICK OFF
JリーグYBCルヴァンカップ 第4節
@ 駅前不動産スタジアム



©1992 K.A.F.C.

NEXT AWAY GAME

4.24 [SAT] vs F C 東京
14:00 KICK OFF
2021明治安田生命J1リーグ 第11節
@ 味の素スタジアム



©FC.TOKYO



サガン鳥栖といっしょにファイナルを目指そう！
 ルヴァンカップキッズイレブン

「ドリブルゲーム」「シュートゲーム」などを実施します。
参加いただいた方には、ヤマザキビスケット社製のお菓子をプレゼント。

[時間] 16:30~19:00 [場所] 北入口広場

[参加資格]小学生以下の男女

※中学生以上の方も参加可能ですが、決勝で開催する「ルヴァンカップキッズバトル」への参加は対象外となります。

①選手サイン入りアディダス「CONEXT(コネクスト21)」
2021 JリーグYBCルヴァンカップ公式試合球4号球 1名様
②アディダス「CONEXT21(コネクスト21)」
2021 JリーグYBCルヴァンカップ公式試合球4号球 3名様
③ヤマザキビスケット社製お菓子「チップスターS(うすしお)」参加者全員

※①・②の当選者は、ハーフタイムに大型ビジョンで発表いたします。
発表後、賞品を場内案内所にてお渡しいたします。

※③はなくなり次第終了します。

※③はなくなり次第終了します。



サガンティーナパフォーマンス
▷「タマシイレボリューション」

選手入場直前、サガンティーナが圧巻のパフォーマンスを行います。
「タマシイレボリューション」でスタジアムを熱く盛り上げます！

[時間]試合前(選手入場直前) [場所]ピッチ

▷ハーフタイムショー

ハーフタイムにサガンティーナがダンスパフォーマンスを披露します。

[時間]ハーフタイム [場所]ピッチ

▷選手サイン入りボールプレゼント

コロナ禍で中断していたサイン入りボール投げ込みプレゼントを、応募抽選形式で実施いたします。試合当日、サガン鳥栖公式Twitterに掲載される応募フォームからご応募ください。

[応募時間] 17:00～19:00 [当選人数] 18名様

※前半終了を目安に当選者にのみメールでお知らせいたします。
賞品は試合当日、場内案内所にてお渡しさせていただきます。



ステッカー [販売価格]各330円 [種類]15種

サガン鳥栖ステッカー



ステッカー 全15種
各 **330** 円 (税込み)



2021背番号タオルマフラー

第二弾

[販売価格]
各2,200円
[種類]
9番、19番、23番、24番、44番
[サイズ]
約200×1,300mm

2021ユニフォーム型
ダイカットタオルマフラー(17番)

[販売価格]
2,200円
[サイズ]
約240×1,300mm



オンラインショップ受注受付

4/25(日)
19:00まで

Tシャツ [販売価格]3,200円
[サイズ]S・M・L・XL



エコマグカップ [販売価格]1,500円
[サイズ]口径88mm、高さ89mm
重量190g、容量320cc



[発送時期]
2021年6月中旬～6月下旬
(入荷状況等により遅れる場合がございます)

※ 通常商品または受注予約商品と合わせてご注文の場合、
すべての商品が増い次第の発送となります。
※ サガン鳥栖オンラインショップは全て配送となります。
(配送料一注文につき600円いただきます)
※ お客様のご都合によるキャンセルまたは返品は出来かねます。

グッズパーク2021

ガチャン鳥栖・クジン鳥栖ご利用のお客様へ

【新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて】

- ・ガチャン鳥栖・クジン鳥栖購入前に消毒をさせていただきます。
 - ・使い捨て手袋をご用意いたしますのでご希望のお客様はご使用ください。
 - ・定期的に筐体は消毒させていただきますので、購入までお時間いただく場合がございます。
- お客様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



ガチャン鳥栖・クジン鳥栖

- NEW ● アクリルスタンド(新入生ver.) …1回 300円
- NEW ● ネームプレート …………… 1回 300円

■ガチャン鳥栖・クジン鳥栖についてお支払方法…現金・PayPay

※ガチャン鳥栖・クジン鳥栖のサガン鳥栖オンラインショップでの販売はございません。

※営利を目的としてのサイン商品の転売は、いかなる場合にも禁止いたします。

転売防止のため、誓約書をご記入いただく場合がございますので、予めご了承ください。



[ユニフォームスポンサー]



[トップチーム練習着スポンサー]

[ユニフォームサプライヤー]

[Special Thanks]

[チケットングパートナー]



監督・選手一覧



監督 金明輝
Kim Myung Hwi



GK 1 守田達弥
Tatsuya Morita



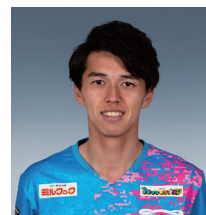
DF 3 エドゥアルド
Eduardo



MF 4 島川俊郎
Toshio Shimakawa



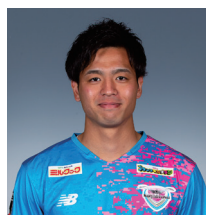
DF 6 内田裕斗
Yuto Uchida



MF 7 中野嘉大
Yoshihiro Nakano



8 林大地
Daichi Hayashi



FW 9 山下敬大
Keita Yamashita



MF 10 樋口雄太
Yuta Higuchi



FW 11 豊田陽平
Yohei Toyoda



GK 12 板橋洋青
Yosei Itahashi



MF 14 高橋義希
Yoshiaki Takahashi



15 酒井宣福
Noriyoshi Sakai



FW 18 和田凌
Ryo Wada



FW 19 石井快征
Kaisei Ishii



DF 20 ファン ソッコ
HWANG Seok Ho



GK 21 オム イェフン
Ueon Yehoon



MF 22 小屋松知哉
Tomoya Koyamatsu



23 本田風智
Fuchi Honda



MF 24 飯野七聖
Nanasei Iino



FW 25 チコオフォエドゥ
Chico Ofoedu



FW 26 兒玉滯王斗
Reoto Kodama



MF 27 相良竜之介
Ryunosuke Sagara



DF 28 今掛航貴
Koki Imakake



30 田代雅也
Masaya Tashiro



DF 31 大畑歩夢
Ayumu Ohata



MF 32 湯澤洋介
Yosuke Yuzawa



FW 33 イスマエル・ドゥンガ
Ismael Dunga



DF 39 松本大輔
Daisuke Matsumoto



GK 40 朴一圭
Park Il Gyu



41 松岡大起
Daiki Matsuoka



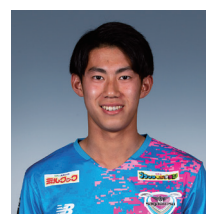
MF 43 福井太智
Taichi Fukui



MF 44 仙頭啓矢
Keiya Sento



DF 45 安藤寿岐
Toshiki Ando



DF 47 中野伸哉
Shinya Nakano



MF 50 梁勇基
Ryang Yong Gi